

会場ご案内

- JR富山駅より市内電車で約7分／国際会議場前下車 徒歩で1分
- JR富山駅よりバスで約5分／城址公園前下車 徒歩で約3分
- JR富山駅より徒歩で約15分
- 富山空港より空港連絡バスで約25分／総曲輪下車 徒歩で約2分
- 富山ICより車で約10分



開催日 2015年 11/28^土～29^日 定員 800人

会場 富山国際会議場 〒930-0084 富山市大手町1-2 参加費 9,000円 (当日資料代含む)

参加申込について

添付の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、取り扱い旅行会社に郵送、またはFAXにてお申し込みください。
詳しくは、別紙の参加登録のご案内をお読みください。

参加申込に関するお問い合わせ先

(株) JTB ビジネスネットワーク JTB 東北ECデスク
第7回「地域共生ホーム全国セミナー」in とやま係
〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル7F
T E L : 0120-989-960 F A X : 0120-937-224
E-mail : tohoku-ec@jbn.jtb.jp
【営業時間】土日祝除く平日／9:30～17:30

内容に関するお問い合わせ先

第7回「地域共生ホーム全国セミナー」in とやま実行委員会
【事務局】全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
担当：小野寺・田村・高木
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1F
T E L : 022-727-8730 F A X : 022-727-8737
E-mail : clc@clc-japan.com
U R L : <http://www.clc-japan.com>
【営業時間】土日祝除く平日／9:00～18:00

第7回

地域共生ホーム 全国セミナー in とやま

だれもが支えられたり、支えたり
「共生」とはどんな人でも排除しないで包み込むこと
赤ちゃんからお年よりまで一つ屋根の下で過ごしている
その人なりの居場所があって、一人ひとりが輝いている
いつでも、いつまでも利用できる家
そんな居場所を考えて見ませんか

2015年 11/28^土
～29^日

会場：富山国際会議場



- 主催：第7回「地域共生ホーム全国セミナー」in とやま実行委員会
- 共催：富山ケアネットワーク
宅老所・グループホーム全国ネットワーク
全国コミュニティライフサポートセンター
- 後援：富山県／富山市／富山県社会福祉協議会／富山市社会福祉協議会

セミナープログラム

「地域共生ホーム全国セミナー」inとやまは、2003年9月の第1回セミナーに続き、これまで6回のセミナーを開催し、「お年よりも障がい者も子どもも一つ屋根の下で、通って、泊まって、住むことができる制度を」と提案がなされ、それらが『制度』をつくりました。2015年5月12日、赤十字国際委員会(スイス・ジュネーブ)は、看護師に授与される世界最高の記章「第45回フローレンス・ナイチンゲール記章」の受章者を発表し、惣万佳代子選ばれました。「富山型デイサービス」の原型をつくり、全国に広げた功績が認められたのです。「富山型デイ」を世界が認めたことをとても誇りに思います。

今回、「生きづらい」人の声や、どう支えたら良いのか、どんな制度があったら良いかなど、本音で語りたいと思います。

1日目 11/28 土

総合司会 西村和美

11:40 ~ 12:30	受付	
12:30 ~ 12:40	開会	第7回地域共生ホーム全国セミナー inとやま 実行委員長…………… 惣万 佳代子 富山県 知事…………… 石井 隆一
12:40 ~ 13:00	特別講演	「富山型地域共生福祉の推進(仮)」 富山県 知事…………… 石井 隆一
13:00 ~ 14:00	基調講演	「助けてと言える社会をめざして ～生活困窮者支援の現場から～」 抱樸(旧北九州ホームレス支援機構) 理事長…………… 奥田 知志
14:00 ~ 14:20	休憩	ロビーで話そう! つながろう!
14:20 ~ 14:50	対談	富山型デイサービスの22年 ～「フローレンス・ナイチンゲール記章」を受賞して～ このゆびとーまれ 代表…………… 惣万 佳代子 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部 総括官…………… 山崎 史郎
14:50 ~ 16:00	ディスカッション	進化する「富山型デイサービス」の本音を語る!! 「当事者」「家族」の声を聞いてください コーディネーター…………… 阪井 由佳子
16:00 ~ 16:20	休憩	ロビーで話そう! つながろう!
16:20 ~ 17:40		「Just For Today(今日だけは)～薬物依存症の人たちの叫び～」 日本ダルク本部 代表/アパリ 理事長…………… 近藤 恒夫 「富山ダルク」による 和太鼓演奏 富山ダルク リハビリークルーズ 岩瀬太鼓 海岸組

19:00 ~ 懇親会

2日目 11/29 日

9:30 ~ 10:30	富山型デイの井戸端会議「私たちもんもんとしています!」 春日の家(喜多晴樹)、ありがた家(喜多聡美)、ひらすま(佐伯知華子)、おらとこ(野入美津恵)、地球の子(中川美佐子)、いっしょ家(池田あゆみ)、かんむら(岡 秀行)	
10:30 ~ 10:45	休憩	ロビーで話そう! つながろう!
10:45 ~ 11:55	「あなたの周りにちょっと変わった人いませんか ～発達障害をうまく生かす～」 明達館高等学校 共育コーディネーター…………… 南雲 明彦 富山県ひきこもり地域支援センター 支援相談員…………… 森田 頼子 ふらっと 代表…………… 宮袋 季美	
11:55 ~ 12:55	「ランチョンセミナー」(ビデオ上映)	
12:55 ~ 14:45	まとめのセッション 「誰もが安心して暮らせるまちづくりを」 ■パネラー 日本福祉大学 副学長…………… 平野 隆之 富山ケアネットワーク 会長…………… 惣万 佳代子 富山市 市長…………… 森 雅志 厚生労働省 社会・援護局 局長…………… 鈴木 俊彦 ■コーディネーター 福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット 志の縁結び係&小間使い 国際医療福祉大学大学院 教授…………… 大熊 由紀子	
14:45 ~ 14:50	閉会	

「助けてと言える社会をめざして
～生活困窮者支援の現場から～」
抱樸(旧北九州ホームレス支援機構)

1988年12月、おにぎりを手にした数人のボランティアがホームレス支援活動を始めました。路上で暮らさざるを得ない人々に「何かできることはないか」という一心でした。2000年、NPO法人の認証を受け、団体名を北九州ホームレス支援機構と改名。2014年、活動25周年を機に、支援対象を障がい者にも広げ、法人名を抱樸(ほうぼく)に改めました。「一人の路上死も出さない」「一人でも多く、一日でも早く、路上からの脱出を」「ホームレスを生まない社会を創造する」がミッションです。

「Just For Today
(今日だけは)～
薬物依存症の人たちの叫び～」
日本ダルク

日本ダルクとは、薬物の問題を抱える仲間が回復を目指して集まる場です。薬物依存は現在、我が国において深刻な社会問題にもなっています。当然、「犯罪」という側面でもとらえられがちなこの問題は、困っている薬物依存者を社会から孤立させ、家族・家庭も崩壊していきます。「薬物依存症」は回復できる病気です。ダルクでは、毎月3回のミーティングで薬物依存について学び、新しい生き方を始めていきます。

「あなたの周りにちょっと
変わった人いませんか
～発達障害をうまく生かす～」
南雲 明彦

高校時代「読み書きが苦手」という困難から不登校、引きこもり、自傷行為、強迫性障害に苦しみ、入退院を繰り返しました。21歳の時、自身がLD(学習障害)のディスレクシア(読字障害)であることを知り、ようやく苦しみから解放されました。「たくさんの人にディスレクシアのことを知ってほしい」という想いから、啓発活動を始め、現在は自分と同じような子どもをなんとしても減らしていくために、全国各地で講演を行い、出版、相談などを日々の活動としています。